

資料 (2)

## 平成 29 年度事業報告について

---



## 各支部の運営状況



## 支部の運営状況(平成 29 年度)

		東		京						
概況  ( )内は前年度の値		加入者数		事業所数						
		被保険者数 ① 2,976,135 人 ( 2,796,355 人 )		330,652 ヶ所 ( 304,922 ヶ所 )						
		うち任意継続被保険者数 11,727 人 ( 11,302 人 )		標準報酬総額						
		被扶養者数 ② 1,696,826 人 ( 1,647,094 人 )		12,217,216 百万円 ( 11,402,000 百万円 )						
		加入者計 (①+②) 4,672,961 人 ( 4,443,449 人 )		保険給付費						
				668,837 百万円 ( 614,664 百万円 )						
		常勤職員	146 人	契約職員	181 人					
健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		限度額適用認定証(年度末現在有効数)				
		1,392,202 件		57,325 件		143,000 件 (89,018)				
	現金給付	高額療養費		傷病手当金		出産育児一時金		その他の現金給付		
		85,331 件		129,327 件		46,725 件		2,073,274 件		
各種サービス	高額査定通知		ターンアラウンド通知		医療費通知(インターネット)		口座振替(任継)			
	1,727 件		53,935 件		2,336,173 (0)		3,338 件			
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)		資格点検		内容点検		診療内容等査定効果額		外傷点検		
		1,129 円		269 円		90 円		202 円		
福祉事業/その他		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数				
		180 件		65 件		7,759 人				
保 健 事 業	健診	被保険者				被扶養者				
		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)				
		699,729 件 ( 39.4% )		143,557 件		100,846 件 ( 20.7% )				
	保健指導	被保険者(特定保健指導)(実施率)				被保険者(その他の保健指導)				
初回面談 15,534 件 (9.7%)		6ヶ月後評価 15,309 件 (9.6%)		4,641 件						
データ ヘルス	上位目標	・慢性腎臓病重症化予防で透析導入の回避・遅延を図り、新規透析者割合が事業開始時点を下回ること								
	主な取組	・健診結果から慢性腎臓病(CKD)が疑われる未治療者への早期受診勧奨。他の保険者や中小企業関係団体等と連携し、事業主が従業員の健康づくりに積極的に取り組む「健康企業宣言」事業の推進								
保険者機能発揮のための 具体的な取組		【医療等の質や効率性の向上】								
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域医療構想調整会議」に参画し意見発信</li> <li>・「東京都医療費適正化計画検討委員会」、「東京都国保運営協議会」に参画し意見発信</li> </ul>								
		【加入者の健康度を高めること】								
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康情報ラジオ番組「協会けんぽ健康サポート」の放送、ラジオ連動ウェブサイトを運営</li> <li>・健診の受診啓発のための動画作成、Webでの広報を実施</li> <li>・「健康企業宣言」事業所を対象にしたフォローアップセミナーの開催</li> <li>・協定を締結した自治体(世田谷区、葛飾区)及び東京労働局主催の健康イベントへのブース出展</li> <li>・「日本産業衛生学会」、「日本腎臓学会」、「日本公衆衛生学会」における調査研究成果の発表</li> </ul>								
		【医療費等の適正化】								
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェネリック医薬品使用促進セミナーの開催、薬局へのジェネリック医薬品処方割合通知の送付</li> <li>・資格喪失後受診の特に多い事業所に対する保険証回収に関するポスター・チラシの配布</li> <li>・東京都医師会及び東京都病院協会を通じた限度額適用認定申請書の医療機関窓口配置の推進</li> <li>・現金給付の審査強化。不正請求の疑いがある申請に対しては、事業所立入調査等を実施</li> <li>・柔整療養費の多部位・頻回受療者に対する照会や広報の実施</li> </ul>								
支部収支 (概要)  単位:百万円		収入 (A)		支出 (B)			収支差 (A-B)			
				[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[地域差分]
		予算	1,117,375	[1,115,454]	1,117,375	[581,042]	[34]	±0	[0]	
決算	0	[0]	0	[0]	[0]		[0]			



## 協会の運営に関する各種指標

## 協会の運営に関する各種指標(数値)【全国計】

### 【目標指標】

サービス関係指標		目 標	実 績
サービススタンダードの遵守	健康保険給付の受付から振込までの日数の目標 (10営業日)の達成率	100 %	99.99 % ( 99.99 % )
	健康保険給付の受付から振込までの日数	10営業日以内	8.03 日 ( 8.11 日 )

保健事業関係指標			目 標	実 績
健診の実施	特定健康診査実施率	被保険者	58.0 %	49.8 % ( 48.5 % )
		被扶養者	35.9 %	23.2 % ( 22.2 % )
専業主婦健診の取得	専業主婦健診のデータの取込率(被保険者)		16.2 %	8.4 % ( 8.2 % )
保健指導の実施	特定保健指導実施率 (6ヶ月後評価まで完了した者)	被保険者	14.5 %	13.7 % ( 13.3 % )
		被扶養者	4.1 %	4.5 % ( 3.8 % )

医療費適正化等関係指標		目 標	実 績
レセプト点検効果額	加入者1人当たり診療内容等査定効果額 (医療費ベース)	143円以上	144 円 ( 143 円 )
ジェネリック医薬品の使用促進	ジェネリック医薬品使用割合(注3) (数量ベース)	72.1 %	72.1 % ( 68.8 % )
加入者・事業主への広報	メールマガジンの新規登録件数 [メールマガジンの登録件数(30年3月)]	13,000件	30,479 件 ( 20,873 件 ) [ 115,154 件 ( 91,871 件 ) ]

(注1) 各数値は特に注記がないものについては、29年4月1日から30年3月31日までの実績値。

(注2) ( )内の数値は、前年度同期における数値。

(注3) ジェネリック医薬品使用割合は年度平均。



## 協会の運営に関する各種指標(数値)【支部別】

### 【目標指標】

			東 京	
サービス関係	サービススタンダードの遵守	健康保険給付の受付から振込までの日数の目標(10営業日)の達成率	99.99 % ( 99.99 % )	
		健康保険給付の受付から振込までの日数	9.29 日 ( 8.83 日 )	
保健事業関係	健診の実施	特定健康診査実施率	被保険者	39.4 % ( 38.4 % )
			被扶養者	20.7 % ( 21.2 % )
	事業者健診の取得	事業者健診のデータの取込率 (注3) (被保険者)		2.0 % ( 2.6 % )
	保健指導の実施	特定保健指導実施率 (6ヶ月後評価まで完了した者)	被保険者	9.6 % ( 9.6 % )
被扶養者			2.6 % ( 1.8 % )	
医療費適正化等関係	レセプト点検効果額	加入者1人当たり診療内容等査定効果額 (医療費ベース)		90 円 ( 94 円 )
	ジェネリック医薬品の使用促進	ジェネリック医薬品使用割合 (注4) (数量ベース)		0.0 % ( 66.8 % )
	加入者・事業主への広報	メールマガジンの新規登録件数 [メールマガジンの登録件数(29年3月)]		1,907 件 ( 1,526 件 ) [ 6,904 件 ( 5,218 件 )]

(注1) 各数値は、特に注記がないものについては29年4月1日から30年3月31日までの実績値。

(注2) ( )内の数値は、前年度同期における数値。

(注3) 事業者健診の取得(事業者健診データの取込率)については、日本郵政グループから取得した健診結果データ数は含んでいない。

(注4) ジェネリック医薬品使用割合は年度平均。



## 協会の運営に関する各種指標(数値)【全国計】

### 【検証指標】

		実 績	
各種サービスの利用状況	インターネットによる医療費通知の利用件数（注3）	12,534 件（ 3,283 件）	
	任意継続被保険者の口座振替利用率（30年3月）	30.4 %（ 31.1 %）	
事務処理誤りの防止	「事務処理誤り」発生件数	77 件（ 181 件）	
	任意継続関係	2 件（ 9 件）	
	健 保 給 付 理 別	療養費	6 件（ 19 件）
		高額療養費	8 件（ 28 件）
		傷病手当金	18 件（ 47 件）
		出産手当金	1 件（ 7 件）
		出産育児一時金	1 件（ 6 件）
		埋葬費／埋葬料	1 件（ 2 件）
		移送費	0 件（ 0 件）
		貸付金（高額医療費・出産費）	1 件（ 0 件）
	医療費のお知らせ	0 件（ 0 件）	
	健診関係	4 件（ 14 件）	
	誤送付	25 件（ 24 件）	
	紛失	4 件（ 3 件）	
その他	6 件（ 22 件）		
お客様からの苦情・意見・お礼	お客様からの 苦情・意見・お礼の受付件数	苦情	311 件（ 434 件）
		ご意見・ご提案	1,167 件（ 1,184 件）
		お礼・お褒めの言葉	419 件（ 481 件）
お客様満足度	窓口サービス全体としての満足度	97.8 %（ 97.4 %）	
	職員への接客態度に対する満足度	97.4 %（ 97.0 %）	
	訪問目的の達成度	97.8 %（ 97.2 %）	
レセプト点検	加入者1人当たり資格点検効果額（注4）	1,263 円（ 1,287 円）	
	加入者1人当たり外傷点検効果額	221 円（ 217 円）	
	加入者1人当たり内容点検効果額	468 円（ 328 円）	
健診・保健指導の効果	メタボリックシンドローム該当者および予備群の減少率（注5）	19.5 %（ 19.7 %）	
	特定保健指導利用者の改善状況（注6）	28.5 %（ 28.9 %）	

## 協会の運営に関する各種指標(数値)【全国計】

		実 績	
ホームページの利用	ホームページへのアクセス件数 (平日における1日当たり平均アクセス数)	91,631 件 ( 84,412 件 )	
	ホームページの利用目的達成度	「トップページ」及び「カテゴリページ」 平均離脱率(注7)	11.3 % ( 12.5 % )
		「コンテンツページ」 平均滞在時間(注8)	111.7 秒 ( 118.5 秒 )
都道府県との連携	都道府県医療費適正化計画に係る検討会への参加支部数 (30年3月)	38支部 ( 31支部 ) 設置数[ 38 ] ( [ 32 ] )	
	都道府県ジェネリック使用促進協議会への参加支部数 (30年3月)	41支部 ( 41支部 ) 設置数[ 43 ] ( [ 42 ] )	
申請・届出の郵送化	申請・届出の郵送化率	88.7 % ( 83.4 % )	
事務の効率化・経費の削減	契約件数及び割合(100万円を超える契約)(注9)		649 件 [ 100.0 % ]
	一般競争入札による契約		317 件 [ 48.8 % ]
	企画競争による契約		64 件 [ 9.9 % ]
	随意契約		268 件 [ 41.3 % ]
	随意契約の内訳(100万円を超える契約)(注9)		268 件 [ 100.0 % ]
	事務所賃貸借(工事、清掃費)関係		60 件 [ 22.4 % ]
	システム(改修、保守、賃借)関係		91 件 [ 34.0 % ]
	窓口相談業務の社会保険労務士会への委託		6 件 [ 2.2 % ]
	広報(新聞等)関係		17 件 [ 6.3 % ]
	一般競争入札業者決定までの経過的な契約		0 件 [ 0.0 % ]
	一般競争入札不備による契約		7 件 [ 2.6 % ]
	その他		87 件 [ 32.5 % ]
	コピー用紙等の消耗品の使用状況(注9)		コピー用紙(A4)
プリンタートナー(黒)			2,593 個 ( 2,725 個 )
プリンタートナー(カラー)			1,904 個 ( 1,904 個 )

(注1) 各数値は特に注記がないものについては、29年4月1日から30年3月31日までの実績値(お客様満足度は29年11月から12月における調査結果)。

(注2) ( )内の数値は、前年度同期における数値、[ ]内の数値は構成比を示す。

(注3) インターネットによる医療費通知の利用件数については、協会システムのインターネット環境からの遮断により27年6月から28年11月までサービスを停止していたため、( )内の前年度の数値は、28年12月からの数値となる。

(注4) 29年10月より実施している請求前受検控の効果は含んでいない。

(注5) 「メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率」(対29年度)

-29年度にメタボリックシンドローム該当者または予備群であった者のうち、29年度にメタボリックシンドローム該当者または予備群でなくなった者の割合

(注6) 「特定保健指導利用者の改善状況」(対29年度)

-29年度特定保健指導を利用した者のうち、29年度は特定保健指導対象者ではなくなった者の割合

(注7) 「トップページ」及び「カテゴリページ」は、項目を一覧して他のページに遷移するためのページであり、年間アクセス件数ランキングの上位15位の離脱率が一般的なマーケティングの基準ライン(40%未満)をクリアしていれば利用目的が達成できたと評価する。

(注8) 「コンテンツページ」は、広報内容を具体的に掲載したページであり、年間アクセス件数ランキングの上位15位の平均滞在時間が、そのページを閲覧するのに必要な一定の閲覧時間(80秒以上)滞在していれば利用目的が達成できたと評価する。

(注9) 船員保険分を含む。

## 協会の運営に関する各種指標(数値)【支部別】

### 【検証指標】

		東 京	
各種サービスの利用状況	インターネットによる医療費通知の利用件数（注3）	0 件（ 713 件）	
	任意継続被保険者の口座振替利用率（29年3月）	28.4 %（ 30.6 %）	
事務処理誤りの防止	「事務処理誤り」発生件数	10 件（ 18 件）	
お客様の苦情・意見	苦情・意見の受付件数	苦情	37 件（ 32 件）
		ご意見・ご提案	331 件（ 232 件）
		お礼・お褒めの言葉	109 件（ 95 件）
お客様満足度	窓口サービス全体としての満足度	99.6 %（ 100.0 %）	
	職員の応接態度に対する満足度	99.0 %（ 100.0 %）	
	訪問目的の達成度	99.6 %（ 100.0 %）	
レセプト点検	加入者1人当たり資格点検効果額	1,129 円（ 1,130 円）	
	加入者1人当たり外傷点検効果額	202 円（ 151 円）	
	加入者1人当たり内容点検効果額	269 円（ 429 円）	
ホームページの利用	ホームページへのアクセス件数（総件数）	3,599,937 件 （ 3,017,198 件）	
業務の効率化・経費の削減	コピー用紙等の消耗品の使用状況（注4）	コピー用紙（A4）	2,634 箱（ 2,765 箱）
		プリンタートナー（黒）	196 個（ 235 個）
		プリンタートナー（カラー）	98 個（ 106 個）

（注1）各数値は、特に注記がないものについては28年4月1日から29年3月31日までの実績値（お客様満足度は28年10月から11月における調査結果）。

（注2）（ ）内の数値は、前年度同期における数値。

（注3）インターネットによる医療費通知の利用件数については、協会システムのインターネット環境からの遮断により27年6月から28年11月までサービスを停止していたため、（ ）内の前年度の数値は、28年12月からの数値となる。

（注4）本部に船員保険分を含む。



### 東京支部 特別計上分に係る経費(平成29年度決算)

(単位:千円)

事業名	実施内容等	予算額			執行済額			残額	備考	
			総報酬按分	特別計上分		総報酬按分	特別計上分			
保 そ 健 事 業 の 他 の 事 業	健康セミナーの開催(健康企業宣言実践セミナー)	都内の健康企業宣言事業所に対象を絞り、事前アンケート結果を踏まえ、医療保険者として健康経営の実践を促進	5,038	29,599	0	706	706	0	4,332	
	合計		5,038	29,599	0	706	706	0	4,332	

事業名	実施内容等	予算額			執行済額			調整額	残額	備考	
			総報酬按分	特別計上分		総報酬按分	特別計上分				
広 報 ・ 意 見 発 信	紙媒体による広報	支部業務案内リーフレット、納入告知書同封チラシ、任意継続者用広報チラシ作成	7,668			4,762			-	2,906	
	区市町村等と提携した健康維持に関する広報	他保険者等との連携により、健康づくりや健(検)診の受診促進を行うことにより、生活習慣病およびがん予防の啓発	1,564			78			-	1,486	
	動画コンテンツの企画・制作・運用	健康情報や医療費の適正化(疾病予防・健康づくり・受診勧奨・適正受診・ジェネリックなど)情報を動画として発信・提供	3,000			2,995			-	5	
	ラジオ広報番組	健診受診率の向上、健康情報、医療費の適正化(疾病予防・健康づくり・受診勧奨・適正受診・ジェネリック)に関する情報の発信	24,000			23,825			▲ 59	116	調整先【ラジオ番組連動のウェブサイト】へ
	ラジオ番組連動のウェブサイト	健診受診率の向上、健康情報、医療費の適正化(疾病予防・健康づくり・受診勧奨・適正受診・ジェネリック)に関する記事の掲載	7,668			7,727			59	0	調整元【ラジオ広報番組】より
	ラジオCM、新聞、ポスター、新しいメディアを活用した情報提供、PR	受診勧奨(健診・がん検診)、特定保健指導等協会の事業案内・PR及び法改正等(保険料、制度改正等)に関する広報	3,648			675			-	2,973	
	合計		47,548	13,501	34,047	40,062	13,501	26,561		7,486	






平成29年度上期 東京支部広報実績

広報手段		4月	5月	6月	7月	8月	9月
協会行事／広報契機		<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成29年度予算・事業計画</li> <li>■平成29年度健診事業開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■被扶養者再確認 (5月末～7月末)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年度事業報告及び決算</li> <li>■高齢証・基準収入定時判定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ジェネリック通知 (1回目)</li> </ul>	
①	支部ホームページ	→					
②	ラジオ番組 Blue Ocean Professional ～協会けんぽ健康サポート～ TOKYO FM 毎週木曜日 10:10～10:20 (番組本編：8分)	テーマ「健診受診勧奨」 (4/6,13,20,27)	テーマ「がん検診」 (5/4,11,18,25)	テーマ「コラボヘルス」 (6/1,8,15,22,29)	テーマ「メタボ保健指導」 (7/6,13,20,27)	テーマ「糖尿病」 (8/3,10,17,24,31)	テーマ「慢性腎臓病」 (9/7,14,21,28)
		40秒 (または20秒×2本) CM/週 →					
③	ラジオ番組連動 ウェブサイト 協会けんぽ健康サポート	ラジオ番組と連動し、テーマ告知・放送内容再録を掲載 →					
④	メールマガジン	第65号 (H29.4.5発行)	第66号 (H29.5.8発行)	第67号 (H29.6.5発行)	第68号 (H29.7.5発行)	第69号 (H29.8.7発行)	第70号 (H29.9.5発行)
⑤	業務案内リーフレット	窓口等で配布 (A4版/8p) →					
⑥	社会保険新報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病予防健診</li> <li>・特定健康診査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書の提出先</li> <li>・被扶養者資格の再確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定保健指導</li> <li>・マイナンバーの取扱い</li> </ul>	保険給付の種類	高額療養費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病予防健診</li> <li>・特定健康診査</li> <li>・特定保健指導</li> </ul>
⑦	納入告知書同封チラシ (支部制作分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病予防健診</li> <li>・特定健康診査</li> <li>・情報提供サービス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被扶養者資格の再確認</li> <li>・マイナンバーの取扱い (運用延期)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定保健指導</li> <li>・マイナンバーの取扱い (運用延期)</li> <li>・健康企業宣言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん検診</li> <li>・高額療養費 (制度改正)</li> <li>・特定保健指導 (共同利用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度決算見込み</li> <li>・平成28年度事業報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病予防健診</li> <li>・特定健康診査</li> <li>・メルマガ会員募集</li> </ul>
⑧	窓口案内等 (ポスター)	25年10月～ JR中野駅構内通路に掲示	→				
⑨	その他				限度額認定申請書リーフレットの送付 (医療機関)		

平成29年度下期 東京支部広報実績と予定

広報手段		10月	11月	12月	1月	2月	3月
協会行事／広報契機			■健康保険委員表彰式	■被扶養者再確認 (結果公表)	■任意継続被保険者の標準 報酬月額の上限について	■保険料率決定 ■ジェネリック通知(2回目) ■医療費のお知らせ	
①	支部ホームページ	→					
②	ラジオ番組 Blue Ocean Professional ～協会けんぽ健康サポート～ TOKYO FM 毎週木曜日 10:10～10:20 (番組本編: 8分)	テーマ「乳がん検診」 (10/5,12,26,27)	テーマ「大腸がん」 (11/2,9,16,23,30)	テーマ「COPD」 (12/7,14,21,23)	テーマ「花粉症」 (1/4,11,18,25)	テーマ「糖尿病」 (2/8,15,19,22)	テーマ「がんと健診」 (3/1,8,15,22,29)
		→ 40秒 (または20秒×2本) CM/週 →					
③	ラジオ番組連動 ウェブサイト 協会けんぽ健康サポート	→ ラジオ番組と連動し、テーマ告知・放送内容再録を掲載 →					
④	メールマガジン	第71号 (H29.10.5発行)	第72号 (H29.11.6発行)	第73号 (H29.12.5発行)	第74号 (H30.1.5発行)	第75号 (H30.2.5発行)	第76号 (H30.3.5発行)
⑤	業務案内リーフレット	→ 窓口等で配布 (A4版/8p) →					
⑥	社会保険新報	特定保健指導	・接骨院等のかかり方 ・はりきゅう等のかかり方	事業者健診結果データ 提供のお願い	・賢い患者学 ・申請書作成支援サービス	・任意継続制度 ・平成30年度保険料率	・生活習慣病予防健診 ・平成30年度保険料率 ・保険証の回収
⑦	納入告知書同封チラシ (支部制作分)	・事業者健診結果データ ・第三者行為による傷病届 ・申請書作成支援サービス	・保険証の確実な回収 ・マイナンバー取扱い	・特設窓口閉鎖のお知らせ ・健康保険委員	・医療費のお知らせ ・平成30年度健診案内 ・窓口混雑予報	(同封なし)	・申請書の提出先 ・退職後の健康保険 ・窓口混雑予想
⑧	窓口案内等 (ポスター)	25年10月～ JR中野駅構内通路に掲示			→		
⑨	その他	健診受診啓発動画 (配信開始)					平成30年度健康保険料率 (バナー広報)

# 平成29年度 ラジオ番組・ウェブサイト 効果測定調査 － 報告書(要約版) －

2018年3月30日

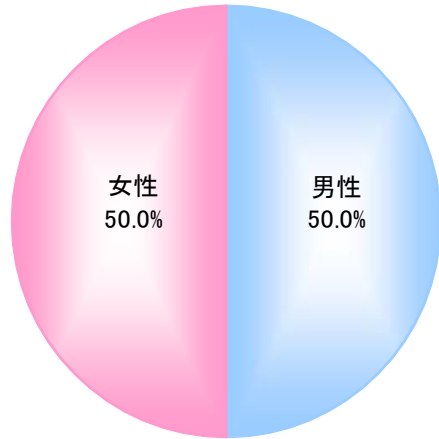
調査概要	2
回答者プロフィール	3
サマリー	5

- 調査名 : 平成29年度 ラジオ番組・ウェブサイト効果測定調査
- 調査目的 : 協会けんぽ東京支部が提供しているラジオ番組、ラジオ連動ウェブサイト及び検診受診に係る啓発動画について、当支部加入者による評価を聴取し、その効果を検証する。
- 調査地域 : 東京都
- 調査対象 : 東京都に在住する20～69歳の男女個人  
全国健康保険協会(協会けんぽ)への現在加入者  
認知経路「今回のアンケートで初めて」以外
- 調査方法 : インターネット調査(アンケートモニター)
- 回収数 : 1,000名
- 実施期間 : 2018年3月1日(木)～3月5日(月)
- 実施機関 : 株式会社インテージリサーチ

# 回答者プロフィール

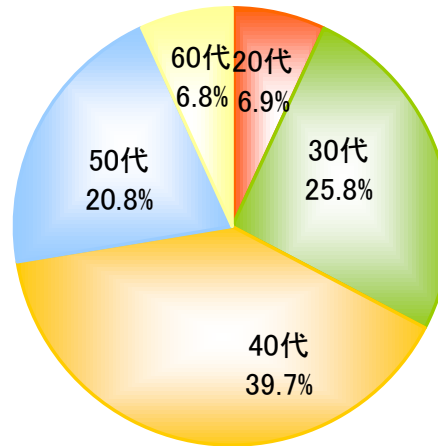
---

## ■性別(SC1)



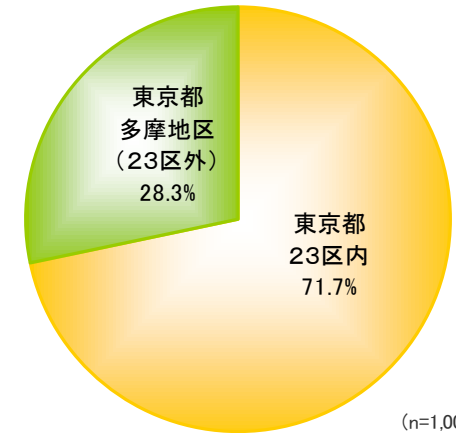
(n=1,000)

## ■年齢(SC2)



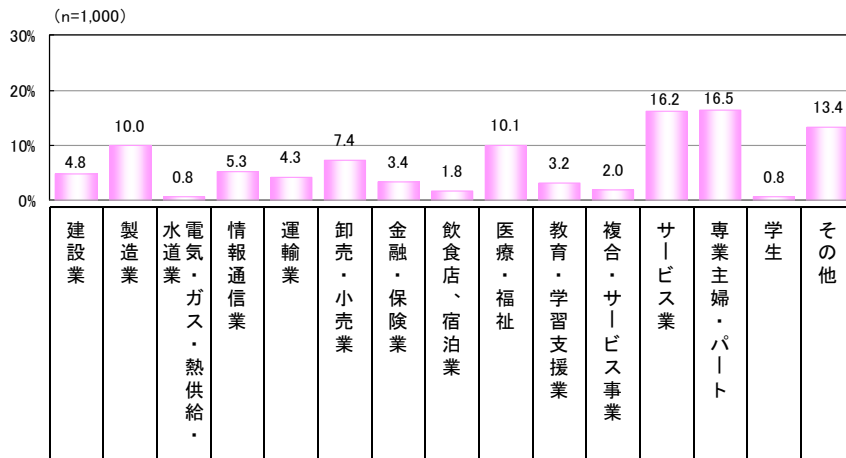
(n=1,000)

## ■居住地(SC3)



(n=1,000)

## ■職業(SC6)



## ■認知経路(SC5)



# サマリー

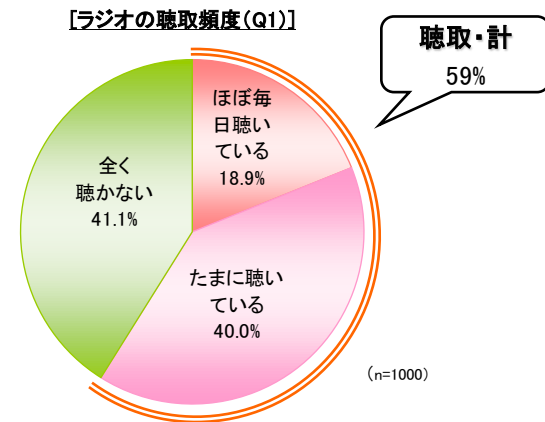
---



# サマリー ① 普段のラジオ聴取状況

## ◆ラジオの聴取頻度(Q1) (p19)

全体では、約6割が聴取している。また、「ほぼ毎日聴いている」が19%みられる。



※聴取・計=「ほぼ毎日聴いている」+「たまに聴いている」

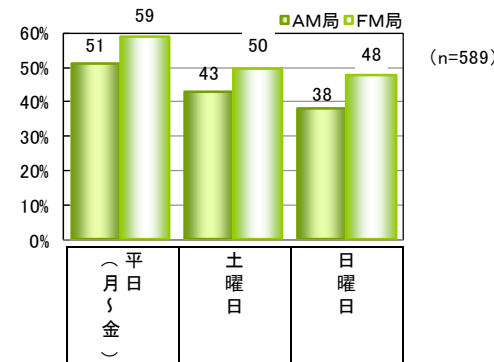
## ◆ラジオ局・曜日別のラジオ聴取率(Q2) (p20-27)

\*ラジオ聴取者ベース

ラジオ局別では、平日、土曜日、日曜日とも<FM局>が<AM局>を上回る。

「平日(月~金)」の聴取率が「週末(土日)」に比べて高い。

[ラジオ局・曜日別ラジオ聴取率(Q2)] \*ラジオ聴取者ベース



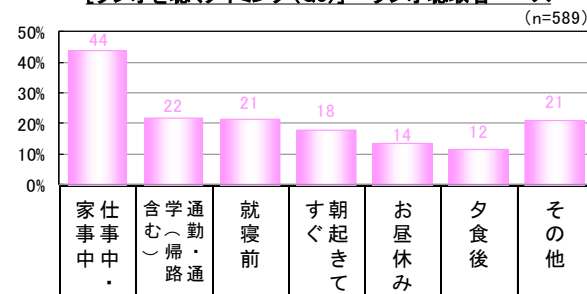
※聴取率=「ラジオ聴取者(100%)」-「この曜日はラジオを聴かない」

## ◆ラジオを聴くタイミング(Q3) (p28)

\*ラジオ聴取者ベース

ラジオを聴くタイミングとして、「仕事中・家事中」が44%で最も高く、以下、「通勤・通学」「就寝前」「朝起きてすぐ」の順で続く。

[ラジオを聴くタイミング(Q3)] \*ラジオ聴取者ベース



# サマリー ②ラジオ番組「Blue Ocean」について

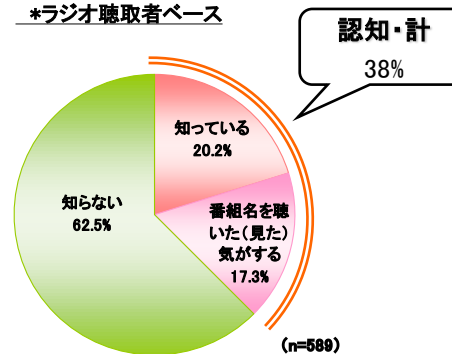
## ◆「Blue Ocean」の認知(Q4) (p30)

\*ラジオ聴取者ベース

ラジオ聴取者における、「Blue Ocean」の認知率は38%となっている。

[ラジオ番組「Blue Ocean」の認知(Q4)]

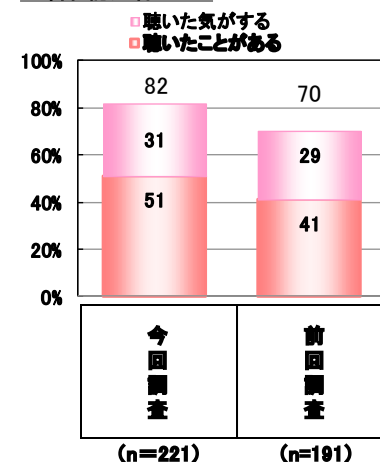
\*ラジオ聴取者ベース



※認知・計=「知っている」+「番組名を聞いた(見た)気がする」

[ラジオ番組「Blue Ocean」の聴取経験(Q5)]

\*番組認知者ベース



※聴取経験あり計=「聴いたことがある」+「聴いた気がする」

## ◆「Blue Ocean」の聴取経験(Q5) (p31)

\*番組認知者ベース

番組認知者のうち、『聴取経験あり計』は82%で、そのうち、「聴いたことがある」は51%となっている。

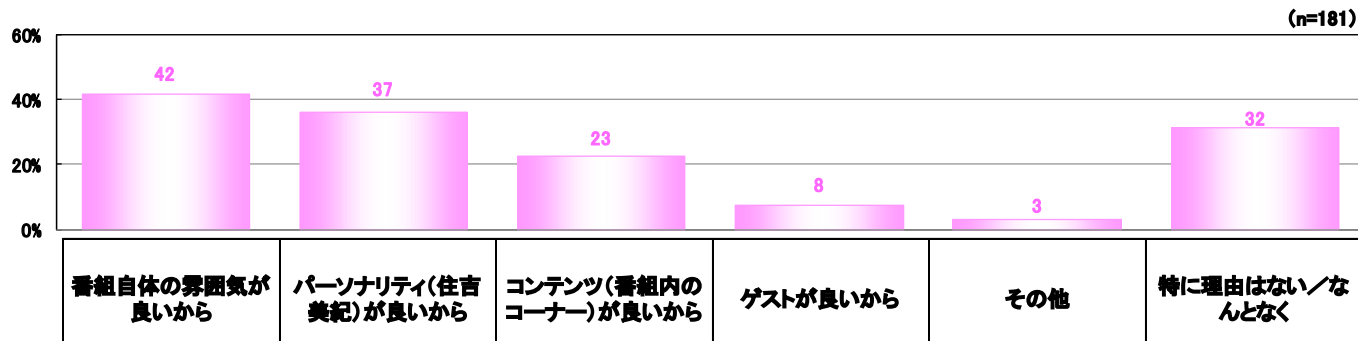
## ◆番組聴取理由(Q6) (p32)

\*番組聴取経験者ベース

番組聴取経験者の聴取理由は、「番組自体の雰囲気が良いから」が42%で最も高い。

以下、「パーソナリティ(住吉美紀)が良いから(37%)」、「コンテンツ(番組内のコーナーが良いから)(23%)」、「ゲストが良いから(8%)」の順に続いている。

[番組聴取理由(Q6)] \*番組聴取経験者ベース



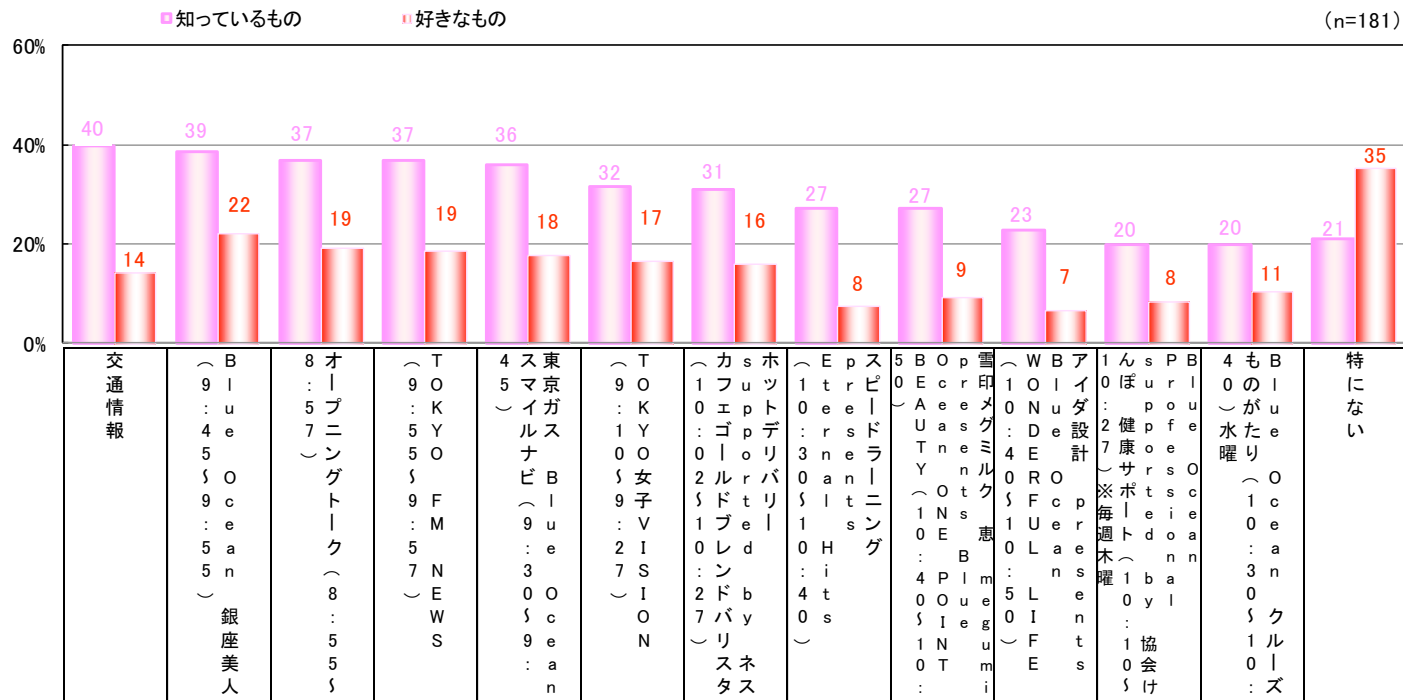
◆番組内コンテンツ認知・好意度(Q7) (p33-34)

\*番組聴取経験者ベース

番組聴取経験者の認知しているコンテンツは、「交通情報」が40%で最も高く、以下、「Blue Ocean 銀座美人」(39%)、「オープニングトーク」「TOKYO FM NEWS」(ともに37%)の順で続いている。

また、好きなコンテンツは、「Blue Ocean 銀座美人」が22%で最も高く、「オープニングトーク」「TOKYO FM NEWS」(ともに19%)が続く。

[番組内コンテンツ認知・好意度(Q7)] \*番組聴取経験者ベース

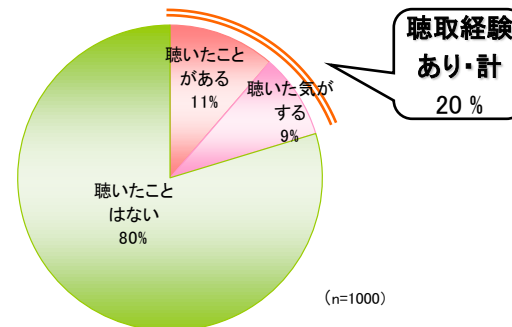


※認知率の値で降順ソートしております。

◆コーナー聴取経験(Q8) (p36)

全体では、『聴取経験あり計』が20%で、「聴いたことがある」は11%。

【コーナー聴取経験(Q8)】



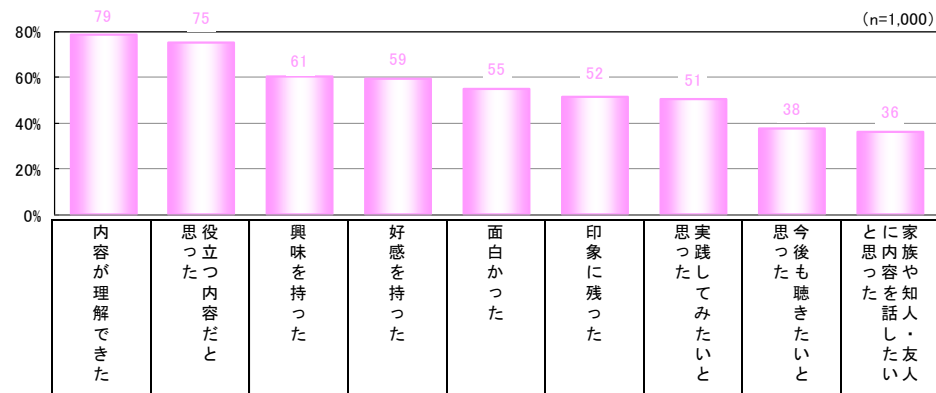
※聴取経験あり計=「聴いたことがある」+「聴いた気がする」

◆コーナー印象評価(Q9) (p37-38)

「内容が理解できた」(79%)や、「役に立つ内容だと思った」(75%)といった感想を持った人が7割を超える。

一方、「今後も聴きたいと思った」(38%)や、「家族や知人・友人に内容を話したいと思った」(36%)といった感想を持つ人は少ない。

【コーナー印象評価(Q9)】

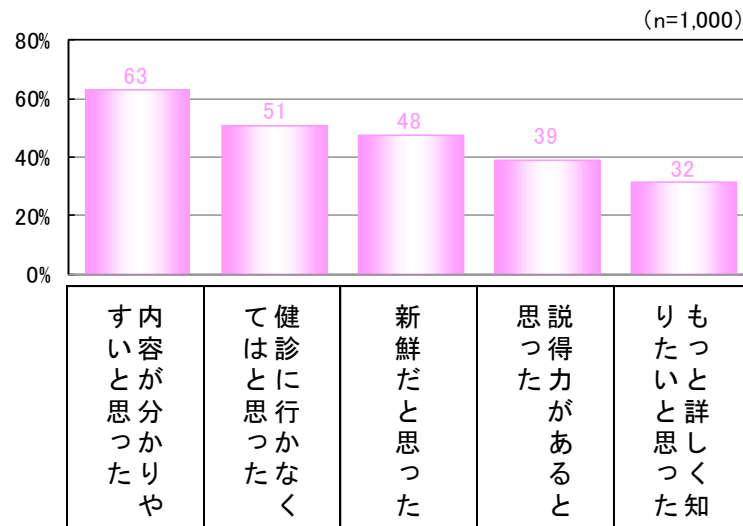


※あてはまる計=「あてはまる」+「ややあてはまる」 グラフは『あてはまる計』のスコア

## ◆ 動画印象評価(Q10) (p40-41)

全体では、「内容が分かりやすかった」が63%で最も高く、「健診に行かなくてはと思った」(51%)、「新鮮だと思った」(48%)の順で続いている。

【動画印象評価(Q10)】

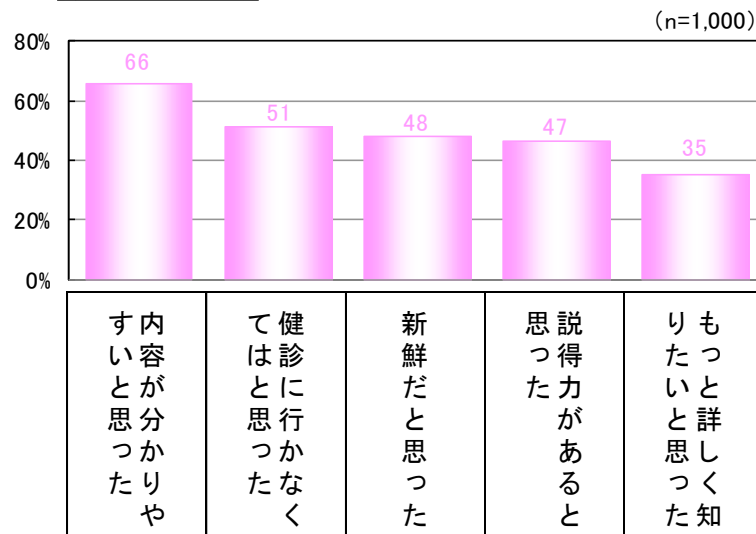


※あてはまる・計=「あてはまる」+「ややあてはまる」 グラフは『あてはまる・計』のスコア

## ◆ 動画印象評価(Q11) (p42-43)

全体では、「内容が分かりやすいと思った」が66%で最も高く、以下、「健診に行かなくてはと思った」(51%)、「新鮮だと思った」(48%)の順で続いている。

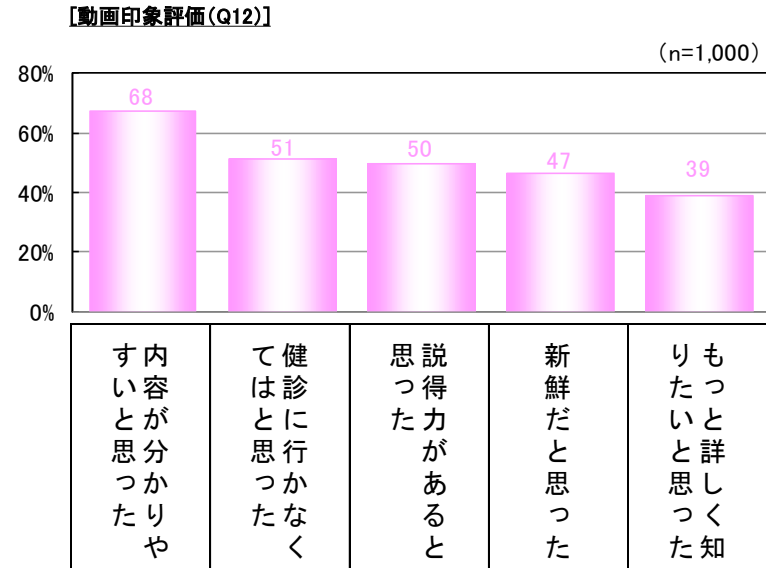
【動画印象評価(Q11)】



※あてはまる・計=「あてはまる」+「ややあてはまる」 グラフは『あてはまる・計』のスコア

## ◆ 動画印象評価(Q12) (p44-45)

全体では、「内容が分かりやすかった」が68%で最も高く、  
以下、「健診に行かなくてはと思った」(51%)、  
「説得力があったと思った」(50%)の順で続いている。

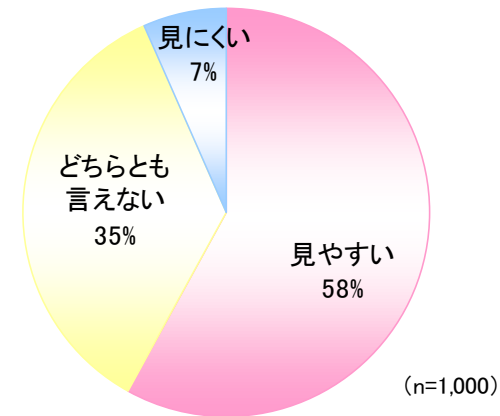


※あてはまる・計=「あてはまる」+「ややあてはまる」 グラフは『あてはまる・計』のスコア

## ◆ウェブサイトの印象(Q13) (p47)

全体では、「見やすい」が58%と、「見にくい」(7%)を50ポイント以上上回っている。

[ウェブサイトの印象(Q13)]

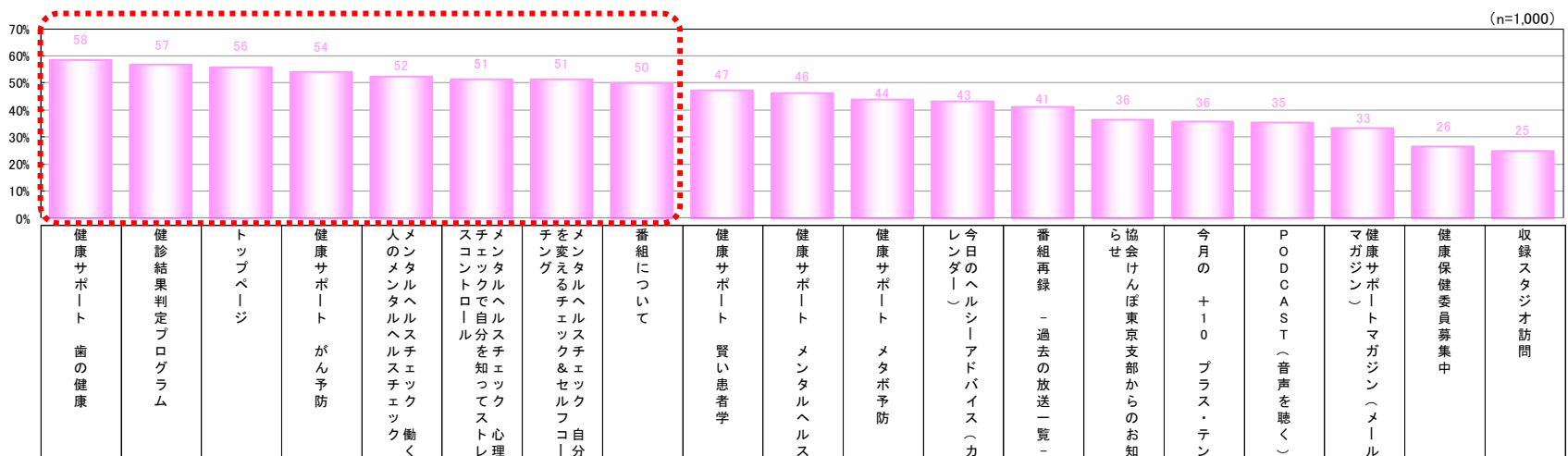


## ◆各コンテンツへの興味度(Q14) (p48-50)

全体では「健康サポート 歯の健康」が58%で最も高い。

以下、続いているのは、「健診結果判定プログラム」、「トップページ」、「健康サポート がん予防」、「働く人のメンタルヘルスチェック」、「心理チェックで自分を知ってストレスコントロール」、「自分を変えるチェック&セルフコーチング」、「番組について」といったコンテンツで、興味度が50%以上。

[各コンテンツへの興味度(Q14)]



※興味を持った・計=「興味を持った」+「やや興味を持った」

※グラフは『興味を持った・計』のスコア



## ◆「ラジオ番組、ウェブサイトに関して」

Q15:ラジオ、動画及びウェブサイトの感想、今後取り上げてほしい内容がございましたら、ご自由にお書きください。

### ラジオ番組について

- リスナーからの病気、保険の仕組みなどの質問に答えるコーナー。(男性・30代)
- 初めて番組を知りました。夜や土日などに放送してほしいです。(女性・30代)
- 聴きやすいし、わかりやすかった。女性や若い人を意識してもいいと思う。(女性・30代)
- 身近な話題で、興味のある内容のときは、しっかり聞いています。女性の病気や老化防止について取り上げてほしいです。(女性・50代)
- 異なる時間帯でも放送してほしい。(男性・30代)
- 花粉症なのでそのことを取り上げてもらえて勉強になった。またジェネリックに対しての理解が深まった。  
健康診断の項目の数値で何が危険なのかを話題にしてほしい。(男性・30代)
- 気をつけなくてはと思いつつ忘れがちな自分の健康管理。日々こうして耳にすることがあるたび、  
気を付けようと継続できることが良いと思った。(女性・60代)
- 室内で簡単にできる、ながら運動。ラジオを聴きながらいつもラジオ体操やったりダンベルやったりラジオでわかりやすい  
簡単な運動を教えてほしい。(女性・40代)
- 内容に興味があったため興味深く聞くことが出来た。健康に関しては無頓着なので、歯の健康とか、  
「美」に関するものが興味を引きます。(女性・40代)
- 身近な内容をわかりやすく、じっくり説明してくれていて聞いていて飽きなかった。(女性・40代)

### 動画について

- 謙信の動画はシンプルでよかった。(女性・30代)
- CMに真剣さが感じられない。(女性・40代)
- 最近のCMは印象に残るが、中身が分かりづらいものが多いので、捻り過ぎない方がいいと思う。(男性・30代)
- 上杉謙信にかけて、検診を勧めるのは、面白かった。(男性・50代)
- ユーモラスな動画で面白く興味を惹かれました。気軽に検診に行きやすい雰囲気が感じられました。(男性・40代)

## ◆「ラジオ番組、ウェブサイトに関して」

Q15:ラジオ番組を聴いた感想やウェブサイトを見ての感想、今後取り上げてほしい内容がございましたらご自由にお書きください。

### ウェブサイトについて

- 健康に関する色々な情報を見やすく分かりやすく知ることができるので興味深いと思った。(女性・40代)
- 生活習慣病検診の上乗せで差額人間ドックを実施している医療機関を開示してほしい。  
人間ドックを受ける際、差額ドックを実施している医療機関を一覧で確認できるようなサイトにしていただけると凄く嬉しいです。(男性・40代)
- 思っていた以上に充実したサイトで驚いた。リハビリについても知りたいなと思った。(男性・30代)
- ヘルシーレシピが参考になると思った。ヘルシーかつ時短や節約になるレシピが増えると嬉しい。(女性・20代)
- 初めて見ましたが、楽しく見れました。テレビの健康番組は良く見ているので、サイトで手軽に見れるのはいいと思うので、これからは見てみようと思いました。(女性・40代)
- 高齢向けばかりなので、若い人向けのコンテンツも必要(女性・20代)
- 健診結果の判定などは非常によいコンテンツだと思います(今まで同様のコンテンツは見たことがありませんでした！)。  
数値を出されるだけでは、判断できないこともあるので、今後もこのような独自コンテンツが増えたらと思います。(女性・40代)
- もっと中身をシンプルにして欲しい。なにを見ればいいのかよく分からない。(女性・30代)
- なんとなく字が多く、見づらいので、もっとわかりやすくしてほしい。みたいトピックスが全く探せない。(女性・40代)

## ◆「ラジオ番組、ウェブサイトに関して」

Q15:ラジオ番組を聴いた感想やウェブサイトを見ての感想、今後取り上げてほしい内容がございましたらご自由にお書きください。

### 全体について

- 検診について興味がわく。(女性・30代)
- 健康保険制度。(男性・50代)
- 季節に応じた健康の特集、または季節の食材の栄養特集など。(女性・20代)
- 普段の生活の中で病気について常に意識するわけではないので、気を付けるいいきっかけになった。(女性・20代)
- 健康診断の特長等詳しく知りたい。(男性・40代)
- 健康促進に関する情報を特集してほしい。(女性・50代)
- メンタルヘルス。(男性・40代)
- 健康保険の制度について(高額療養費や限度額認定証?)など、なんとなく制度は知っているが、よくわからないものについてもインフォメーションがほしい。(女性・40代)
- 高血圧について。(男性・60代)
- 季節や年齢に応じたおこりやすい健康トラブルを取り上げてもらえると興味がわく。(男性・30代)
- 全般的に分かりやすく、健康診断の意識付けに繋がったかも。(男性・50代)
- たいへん興味深かった 今後もラジオや動画、ウェブサイトをチェックしていきたい。(女性・20代)
- 歯科予防の大切さ。(女性・50代)
- この様な発信をしているということを広報して欲しい。(女性・50代)
- 健康診断の大切さを学びました。(男性・40代)
- ガン検診。(男性・30代)
- 生活習慣病(女性・50代)
- ラジオ番組もCMも見たことがなかったです。協会けんぽさんいろいろ工夫されているのがわかりました。  
高額療養費、国保との関係、手当等の紹介、確定申告の医療費控除の解説、各種手続き…等々 いろいろ発信してほしいです(女性・40代)

# 慢性腎臓病（CKD）重症化予防事業

- CKD未治療者に文書で受診勧奨し、重症化による透析導入の予防を図る。

(No.201702109999)  
平成29年2月10日

164-8540  
中野区中野4-10-2  
中野郵便局3階3号室

全国健康保険協会 東京支部  
03-6853-6111

見逃さないで！ 腎臓からのメッセージ  
あなたの腎臓が心配です

早めに、**かかりつけ医**で受診・ご相談ください！  
※ かかりつけ医が「必要と判断」された場合は、専門医の紹介を受けてください。

あなた様は、腎臓の機能（eGFR値）が急速に低下していて、**慢性腎臓病（CKD）が強く疑われる状態**です。

- CKDの人は、そうでない人よりも、人工透析になるリスクが10倍、脳卒中・心筋梗塞になるリスクが2倍以上になると言われています。しかし、**適切な治療**でリスクの**回避・軽減が可能**です。

※ すでに医療機関を受診されている方は、治療の継続をお願い致します。

●あなた様の健診結果より (「\*\*\*」=データ無し)

年度	尿たんばく	腎臓の状態を表す指標					(参考) 腎臓に関する他の指標の状況				
		eGFR値	血清クレアチニン	血圧 (収縮/拡張)	空腹時血糖	尿酸	尿蛋白	尿糖	尿潜血		
平成21年度	±	59.3	1.00 mg/dl	120/86 mmHg	103 mg/dl	5.5 mg/dl	±	-	-		
平成22年度	-	59.1	1.00 mg/dl	119/80 mmHg	98 mg/dl	5.1 mg/dl	±	-	-		
平成23年度	±	58.8	1.00 mg/dl	139/94 mmHg	99 mg/dl	6.1 mg/dl	±	-	-		
平成24年度	+	58.5	1.00 mg/dl	126/77 mmHg	89 mg/dl	5.4 mg/dl	+	-	-		
平成25年度	-	58.9	0.99 mg/dl	114/81 mmHg	95 mg/dl	5.1 mg/dl	-	-	-		
平成26年度	-	62.1	0.94 mg/dl	126/82 mmHg	106 mg/dl	5.1 mg/dl	-	-	-		
平成27年度	-	55.4	1.04 mg/dl	120/82 mmHg	101 mg/dl	5.0 mg/dl	-	-	-		
平成28年度	-	46.7	1.21 mg/dl	101/79 mmHg	96 mg/dl	7.0 mg/dl	-	-	-		

直近（最大9年間）の健診結果

早めに「かかりつけ医」を受診し、ご相談ください。

あなたの「eGFR値」を同年齢の人と比較すると・・・

データ出典：2014年度 協会けんぽ東京支部 生活習慣病予防健診 受診者 90,301人の健診結果より作成

腎臓の元気度 ↑ ↓

95%tile (上から5%)  
中央値 (真ん中)  
5%tile (下から5%)  
あなた

ここまで低下すると人工透析が必要です！

(上のグラフの読み方)

一般的に、eGFR値が高い程、腎臓は元気で、低い程、弱っています。

例: eGFR値を同年齢の人と比較すると、90人が...

一つ一つの「◆」は、あなたがその年齢の時に受けた生活習慣病予防健診結果です。

もしも急速に低下し、結に要注

●CKDについて...  
どんな病気なの？

協会けんぽ CKD 検索

腎臓専門医 検索 検索

お問い合わせ先 全国健康保険協会 東京支部 協会けんぽ  
電話 03-6853-6599 CKD担当保健師 宛

自身のeGFRを  
同年齢と比較  
できるグラフ

# 通知対象者数 と 通知後の受診者数

- 健診で2年連続して基準に該当した未治療者に発送。
- 通知後3ヶ月で約15%が治療開始（※受診者数は平成30年2月時点で行き違い含む）。

対象の健診受診月	通知日	対象者数	受診者数※
平成29年4～6月 健診分	平成29年10月27日付	2,204名	452名
平成29年7月 健診分	平成29年11月29日付	982名	184名
平成29年8月 健診分	平成29年12月22日付	834名	173名
平成29年9月 健診分	平成30年1月29日付	974名	186名
平成29年10月 健診分	平成30年2月26日付	908名	107名
平成29年11月 健診分	平成30年3月26日付	878名	71名
平成29年12月 健診分	平成30年4月23日付	598名	29名
平成30年1月 健診分	平成30年5月28日付	455名	19名
平成30年2月 健診分	平成30年6月25日付	575名	---名
平成30年3月 健診分	平成30年7月（予定）	---名	---名
平成29年度 健診分 計		8,408名	1,221名

- <通知基準>
- 健診の結果、2年連続で eGFR<60 又は 尿蛋白+以上であること。
  - 腎機能系、高血圧、糖尿病、脂質異常、肥満系のレセプトが直近1年間ないこと。
  - 重症度が黄色（軽度）の場合は、前年より eGFRが低下していること。

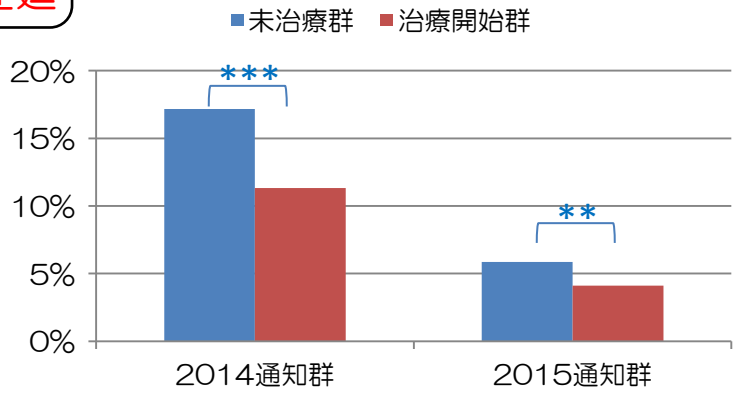
# 受診勧奨後の改善状況1



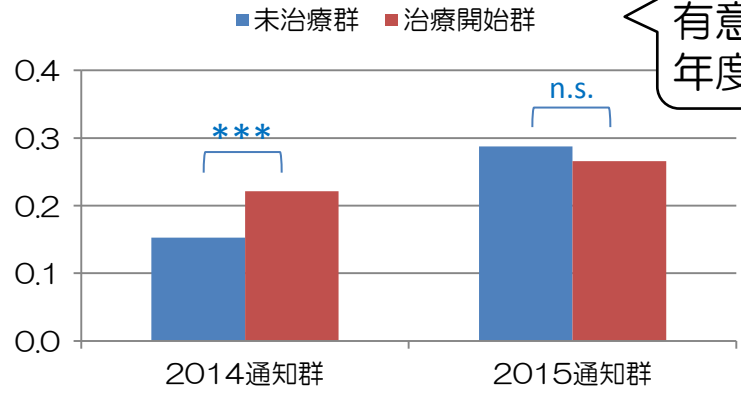
- 「CKD重症度」「尿蛋白」は、やや悪化遅延。

治療開始群は悪化遅延

「CKD重症度」悪化者割合



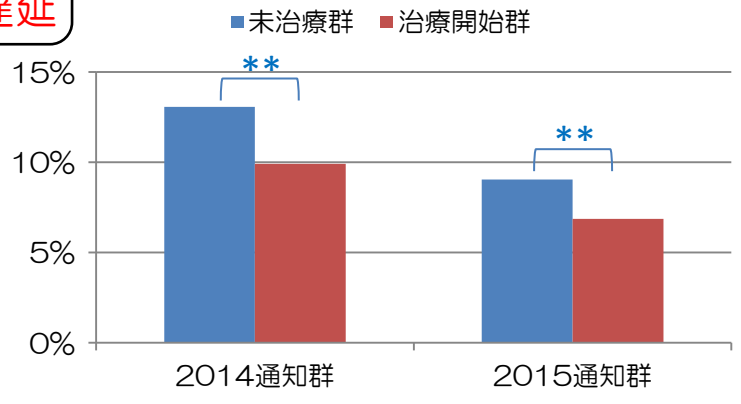
「CKD重症度」改善者割合



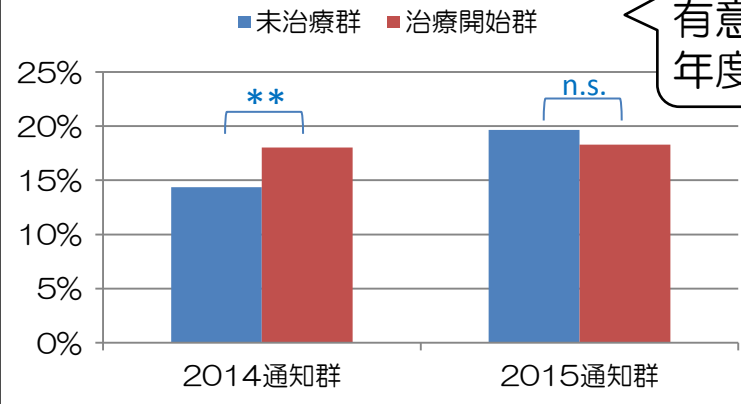
有意でない年度もある

治療開始群は悪化遅延

「尿蛋白」悪化者割合



「尿蛋白」改善者割合



有意でない年度もある

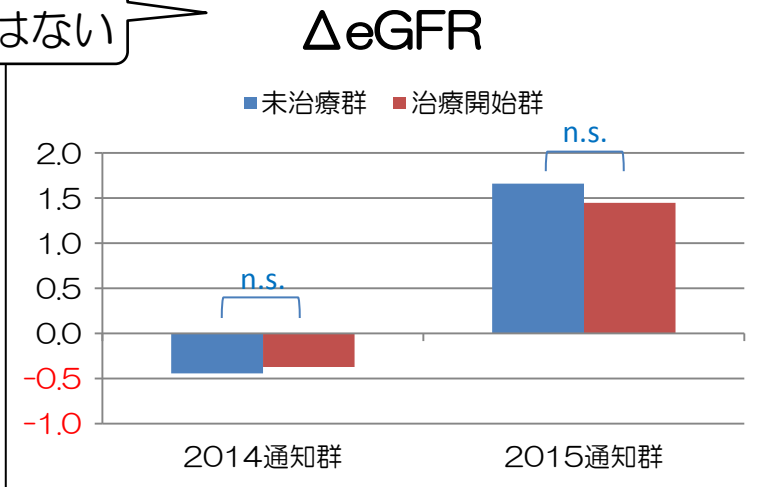


# 受診勧奨後の改善状況2

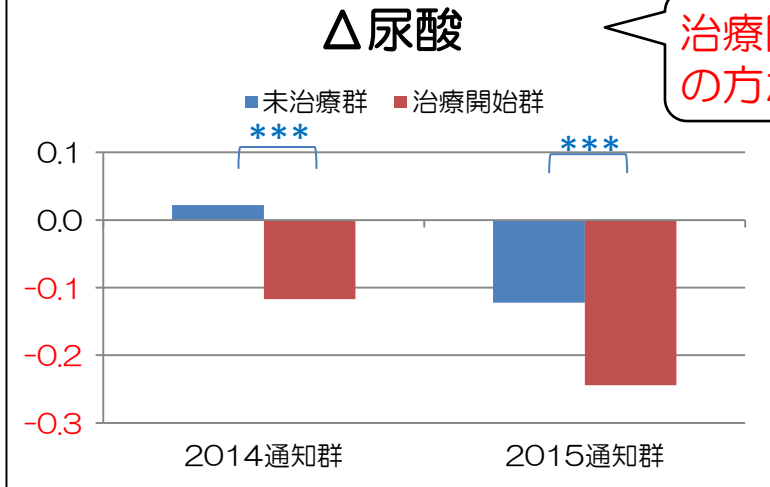


- 「eGFR」の改善は有意ではない。「尿酸」は有意。

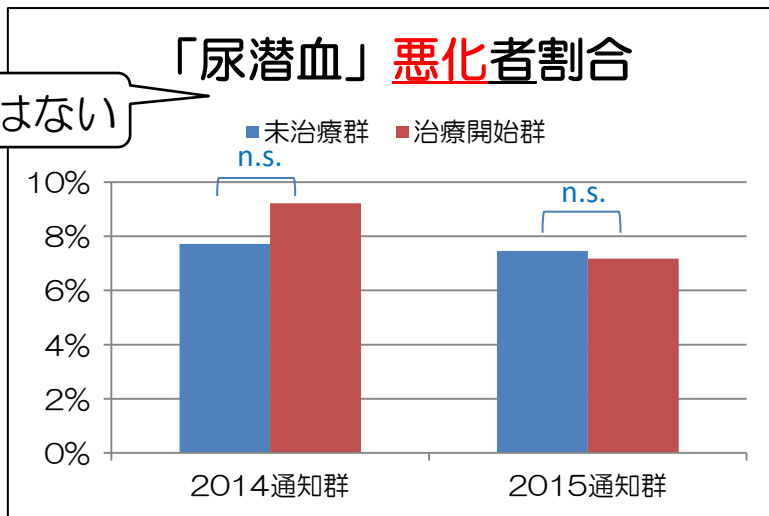
有意ではない



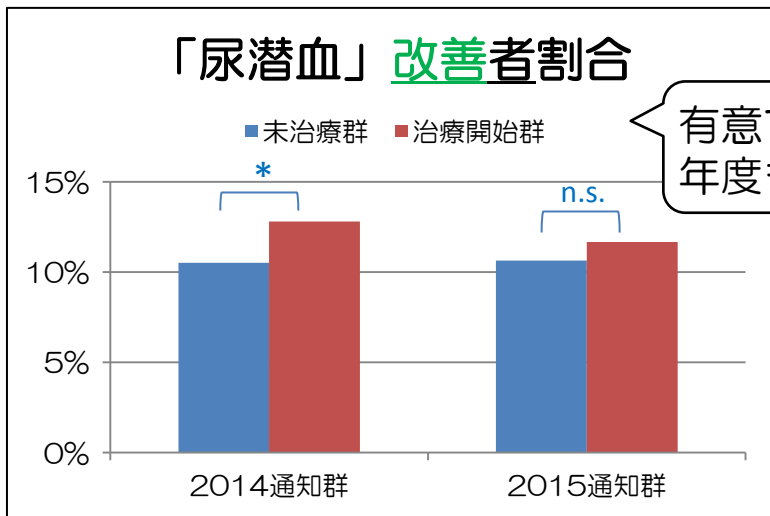
治療開始群の方が改善



有意ではない



有意でない年度もある



# 受診勧奨後の改善状況3

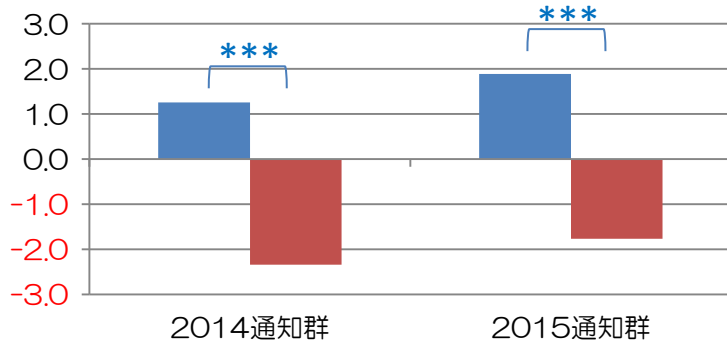
基礎  
疾患

- 「血圧」「血糖」関連は、概ね有意に改善。

治療開始群の方が改善

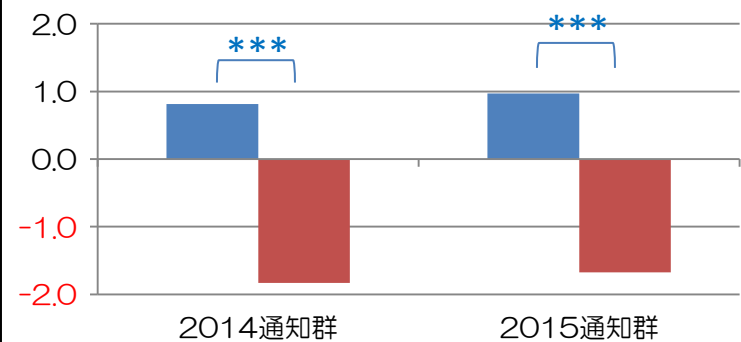
## △最高血圧

■未治療群 ■治療開始群



## △最低血圧

■未治療群 ■治療開始群

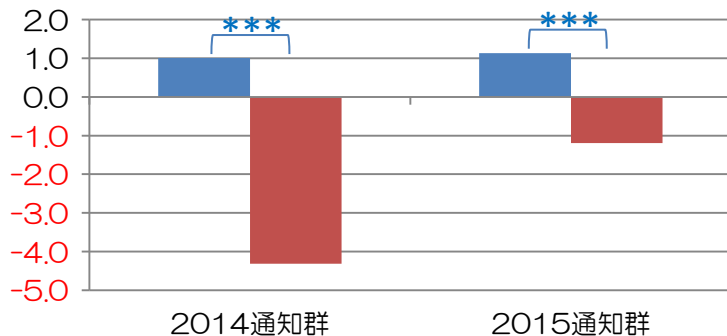


治療開始群の方が改善

治療開始群の方が改善

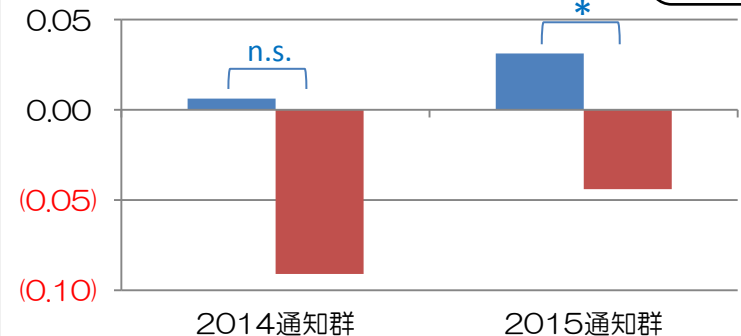
## △空腹時血糖

■未治療群 ■治療開始群



## △HbA1c

■未治療群 ■治療開始群



有意でない年度もある



# 受診勧奨後の改善状況4

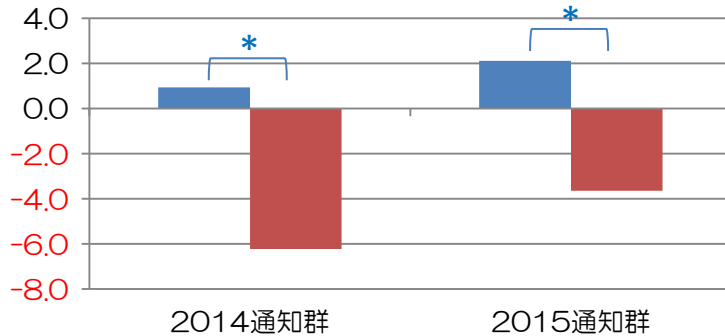
基礎疾患

- 「脂質」「肥満」関連は、概ね有意に改善。

治療開始群の方が改善

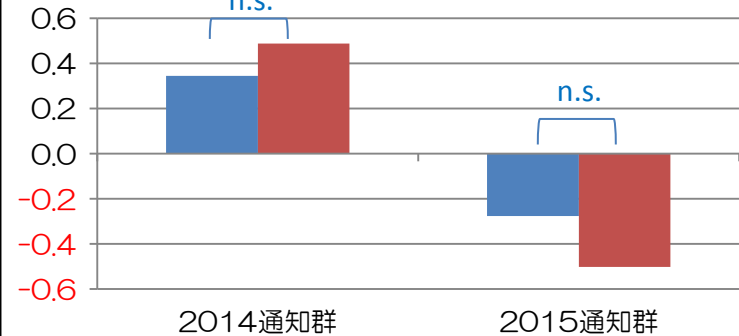
## △中性脂肪

■未治療群 ■治療開始群



## △HDL

■未治療群 ■治療開始群

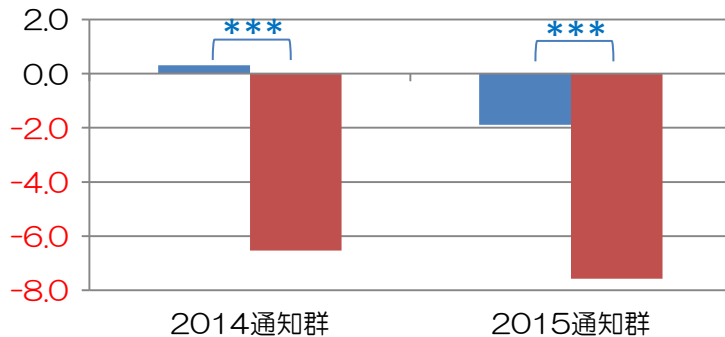


有意ではない

治療開始群の方が改善

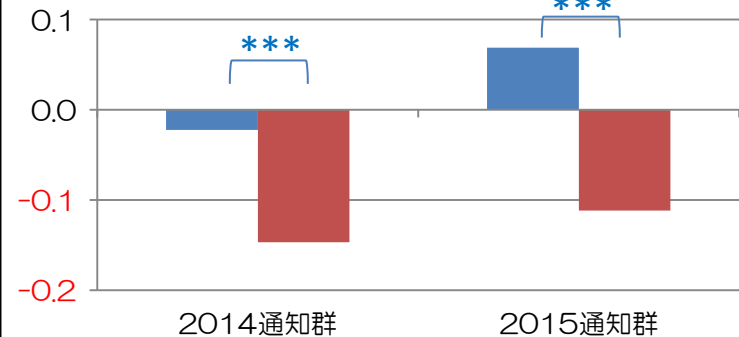
## △LDL

■未治療群 ■治療開始群



## △BMI

■未治療群 ■治療開始群



治療開始群の方が改善

- 中長期的には透析導入の予防にも効果が表れることを期待して、事業を継続したい。

# 平成29年度 東京支部 「調査研究事業」

- 平成29年度は、下記の3学会において計3回の学会発表を行った。  
平成27年度から3年計画で実施した調査研究事業は、本年度で終了した。

## ① 平成29年5月12日「第90回 日本産業衛生学会」

- 演題名：『業態別メンタルヘルス障害発症リスクの検討』
- 発表者：東京支部 保健グループ 岡本 康子 グループ長（当時）  
（当日の発表者は、保健グループ 新原 由香 保健師）

## ② 平成29年5月26日「第60回 日本腎臓学会」

- 演題名：『慢性腎臓病の進展に基礎疾患が与える影響の検討  
- 6年間の観察研究 - 』
- 発表者：東京支部 保健グループ 岡本 康子 グループ長（当時）  
（当日の発表者は、企画総務グループ 馬場 武彦）

## ③ 平成29年11月1日「第76回 日本公衆衛生学会」

- 演題名：『健診・レセプトを活用した疾病別の発症リスク予測モデルの検討』
- 発表者：東京支部 企画総務グループ 馬場 武彦

## 『業態別メンタルヘルス障害発症リスクの検討』

- 目的：協会けんぽ東京支部の健診結果とレセプトデータを用いて、業態別のメンタルヘルス障害の新規発症リスクを検討する。
- 方法：2012年度健診受診者からメンタルヘルス関連レセプト無し者を抽出し、翌2013年度の同レセプト発生の有無を目的変数に、業態大分類を説明変数にしたロジスティック回帰分析を行った。その際、性別・年齢・健診&問診結果を同時投入して調整した。
- 結果：メンタルヘルス障害の新規発症のオッズ比が最も高い業態は、「教育・学習支援業」（オッズ比＝1.56）、次に高い業態は「医療・福祉業」（オッズ比＝1.50）であった。  
（各業態のオッズ比は、「運輸・郵便業」を1として算出。）
- 考察：業態によって、メンタルヘルス障害の新規発症リスクは異なる可能性が示唆された。各業態の「仕事の性質」や「労働条件」の差を反映していると考えられる。尚、協会加入事業所の分析なので、教師（私学共済）や医師（国保組合）は分析対象外。

# 『慢性腎臓病の進展に基礎疾患が与える影響の検討 - 6年間の観察研究 - 』

- 目的：慢性腎臓病（CKD）のリスク因子とされる各基礎疾患が腎機能に与える影響を、6年間のeGFR推移から検討する。
- 方法：2010～5年度の6年連続健診受診者から、基礎疾患として高血圧症（HT）・糖尿病（DM）・脂質異常症（DL）・肥満症（OB）・高尿酸血症（HU）のいずれか1疾患が6年間継続していた群（A群・疾患別）と、6年間いずれの疾患も無かった群（B群）を抽出し、eGFR値の低下幅を男女別・eGFR階級別に比較。
- 結果：5年間のeGFR低下幅が、A群の方が有意に大きかったのは、男性はHT・DL・OB・HUで、女性はDL・OBであった。一方、DMは男女とも初年度eGFR 6階級の内1階級を除き、有意ではなかった。
- 考察：高血圧症・脂質異常症・肥満症・高尿酸血症は、CKDのリスク因子であることが確認された。一方、糖尿病で有意ではなかった要因として、過剰濾過の影響が推定される。

# 『健診・レセプトを活用した 疾病別の発症リスク予測モデルの検討』

- 目的：協会けんぽ東京支部の健診結果とレセプトデータ6年分から、心血管疾患・脳血管疾患・慢性腎不全・精神疾患について、新規発症率の予測モデルを作成し、予測精度を検証する。
- 方法：2010年度の健診受診者から対象疾患のレセプトが無い者を抽出し、健診/問診結果・他疾病レセプト有無・性別・年齢を説明変数の候補とし、翌2011～5年度の対象疾患レセプトの発生有無を目的変数とし、Cox比例ハザードモデルを用いて（観察期間は年単位）、予測に使用する説明変数を絞り込んだ。予測モデルは全体の50%を無作為抽出して作成し、残り50%を精度検証用として、ROC曲線のAUCを両群間で比較した。
- 結果：上記4疾患いずれの予測モデルも有意（ $p < 0.001$ ）であり、各予測モデルのROC曲線のAUCは、心・脳血管・精神疾患が両群とも約0.6で、慢性腎不全が両群とも約0.9であった。
- 考察：新規発症予測は、心・脳血管・精神疾患では困難であるが、慢性腎不全では、ある程度は可能であることが示唆された。